

目次

[概要](#)

[エイリアスはなぜ TMS の H.323 エイリアスの代わりに IP アドレスとして出て来ますか。](#)

[関連情報](#)

概要

この技術情報は Cisco TelePresence 管理スイートに関連しています。

Q. エイリアスが H.323 エイリアスの代わりに IP アドレスとして TMS の出て来る理由

A. TMS はコールがそれを確認できないはたらくルーティングすることを示しません。

システムが H.323 ゲートキーパーに登録されていることを TMS が示すことを確認して下さい。

1. システム > ナビゲーターに行ってください。
2. 要求システムを選択して下さい。
3. **Settings タブ**をクリックし、**ネットワーク設定**にペインをスクロールして下さい。
4. H323 コールセットアップ モードがゲートキーパーであり、ゲートキーパーの登録がステータス登録されていることを確認して下さい。

スケジューリングのためのルーティングコールでは、TMS は呼出される数が既知管理されたシステムに解決することができる場合追加ゲートキーパー近隣チェックを行います。TMS は TMS データベースからのリモートシステムのゲートキーパーを調べ、要求システムのゲートキーパーアドレスに対してそれをチェックします。

- 同じである場合、互換機とみなされ、エイリアスダイヤルは許可されます。
- ゲートキーパーが異なっている場合、デフォルトで TMS はエイリアスに直接ダイヤルし、エイリアスによってダイヤルする割り当てをできることを仮定できません。TMS は IP アドレスだけを表示する。
- ゲートキーパーが TMS によって管理される場合、TMS はゲートキーパーで定義された相手をチェックし、ゲートキーパーが相手として互いにリストされていれば、エイリアスダイヤルは許可されます。

近隣ゲートキーパーをディセーブルにしたいと思う場合チェックして下さい:

1. 管理ツール > 設定 > 会議設定に > **進めました会議オプション**を行ってください。
2. はいに使用平らな E164 ダイヤリングプランを時ルーティングコール 設定して下さい。
3. [Save] をクリックします。

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)